

令和2年度那珂川町低炭素まちづくり推進設備等導入補助制度のご案内

那珂川町では、一般家庭における再生可能エネルギーの利用及び省エネルギーの普及促進を図るため太陽光発電設備等をご自宅に設置する方を対象に補助を行います。

申込受付 令和2年4月1日(水)から
令和3年2月26日(金)

※原則、工事着工前の事前申請です。

補助対象 町内で住居として使用されるもの(店舗、事務所等との兼用可、集合住宅及び賃貸アパート含む。)

1 補助対象設備及び補助金額

補助対象設備	補助対象設備要件	補助対象経費	補助金額
太陽光発電設備	<ol style="list-style-type: none"> 住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金技術仕様書(J-PEC 第0810-0011号平成21年1月13日)の要件に適合し、太陽光普及拡大センターに登録されているもので、住宅の屋根等への設置に適した、低圧配電線と逆潮流有りで連携しているもの。 太陽電池の最大出力の合計値又はインバータ・保護装置の定格出力が10kw未満の太陽光発電で、補助対象経費が、1kw当たり70万円以下(税別)のもの。 補助事業者が電力会社と電力受給契約を結び、かつ余剰電力受給契約が結ばれているもの。 増設でないこと。 	下記の機器及び設置に係る費用太陽光電池モジュール、架台、インバーター、保護装置、接続箱、直流側開閉器、交流側開閉器、配線・配線器具・据付、設備工事に係る費用	太陽電池の最大出力の値(kw表示とし、小数点第3位を切捨てる)に2万5千円を乗じて得た額(千円未満の端数を切り捨てた額)とする。ただし10万円を上限とする。
高効率給湯器	自然冷媒ヒートポンプ給湯器(エコキュート) <ol style="list-style-type: none"> 自然冷媒を使用しているもの 下記のいずれかを満たすもの <ul style="list-style-type: none"> 年間給湯効果(JRA規格)3.1以上 年間給湯保温効果(JIS規格)2.7以上 年間給湯効果(JIS規格)3.1以上 寒冷地向け機種、塩害地向け機種、重塩害地向け機種、2缶タイプ、角型1缶タイプ、貯湯容量200リットル以下の小容量タイプ、一体型タイプ及び多機能タイプについては、下記の条件のいずれかを満たすもの <ul style="list-style-type: none"> 年間給湯効率(JRA規格)2.7以上 年間給湯保温効率(JIS規格)2.4以上 年間給湯効率(JIS規格)2.4以上 	機器費(ヒートポンプユニット、貯湯タンク、台所リモコン及び風呂リモコンの購入費)、設置工事費	4万円(複数の高効率給湯器を設置した場合であっても、補助金の上限は4万円とする。)
	潜熱回収型給湯器(エコジョーズ、エコフィール) <ol style="list-style-type: none"> 潜熱を回収するための熱交換器を備えており メーカーのカタログ値において熱効率が90%以上の機種 	機器費(本体購入費)設置工事費	1万5千円(複数の高効率給湯器を設置した場合であっても、補助金の上限は1万5千円とする。)

	<p>ガスエンジン給湯器(エコウィル)</p> <p>1 都市ガスまたはLPガスを燃料とするもの</p> <p>2 メーカーのカタログ値において総合効率が低位発熱量基準で80%以上であるもの。なお、都市ガスに関しては、ガスエンジンユニット(排熱を回収する小出力発電設備(10kw未満)であるもの)及び貯湯ユニット(ガスエンジンユニットの排熱を吸収できる貯湯槽であり、貯湯容量が90リットル以上であるもの)から構成されている機器</p>	<p>機器費(ガスエンジンユニット・付属品を含む。及び貯湯ユニット購入費)、設置工事費</p>	<p>4万円(複数の高効率給湯器を設置した場合であっても、補助金の上限は4万円とする。)</p>
	<p>ハイブリット給湯器</p> <p>1 自然冷媒ヒートポンプと潜熱を回収するための熱交換器を備えているガス熱源器を組み合わせた設備</p>	<p>機器費(熱源器・タンクユニット・ヒートポンプ・付属品を含む。)、設置工事費</p>	<p>4万円(複数の高効率給湯器を設置した場合であっても、補助金の上限は4万円とする。)</p>
木質バイオマス暖房設備	<p>ペレット、薪、チップストーブ</p> <p>1 木質ペレット(製材端材や間伐材等の木材を粉砕したオガ粉を円筒状に固めたもの)、薪、チップを燃料として使用する設計及び仕様である暖房機</p> <p>2 燃焼効率が70%以上であるもの。</p>	<p>ペレット、薪、チップストーブ本体</p>	<p>補助対象経費に1/2を乗じて得た額(千円未満の端数を切り捨てた額)とする。ただし、20万円を上限とする。</p>
地中熱利用施設	<p>1 エネルギー消費効率が3.0以上であること。</p> <p>2 地中熱交換器が適切な深度又は総延長を有し、十分な採熱、又は放熱ができるもの。</p> <p>3 地中熱を利用するための空調設備、給湯設備等を有するもの。</p>	<p>機器及びその機能を発揮するための付属機器、設置工事費</p>	<p>補助対象経費に1/5を乗じて得た額(千円未満の端数を切り捨てた額)とする。ただし、20万円を上限とする。</p>

2 補助対象者

次の①から④の条件をすべて満たす方が対象です。

①次の(1)~(4)のいずれかに該当する方。

- (1)申請者又は申請者と生計を一にする者が所有し、自ら居住する町内の既築住宅等に対象設備を設置しようとする方。
- (2)町内に新築住宅を建築する時に、当該住宅等に対象システムを設置し、自ら居住することとなる方。
- (3)町内に存する居住実績のない対象システム付き建売住宅を自ら購入し、居住することとなる方。
- (4)対象設備を設置する住宅が他者の所有に属する場合は、その同意を得ている方。

②実績報告書の提出までに当該住宅に住居登録がある方。

③町税(住民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税)の滞納がない方。

④本町の補助金制度において、過去に同一の補助対象機器の設置に対する補助金を本人、または同一世帯の者が受けていないこと

3 申請及び実績報告提出書類について

補助金の交付を受けようとする方は、次に掲げる書類を設置工事の着手前に提出するものとする。また、交付決定を受けた補助事業者は、設置工事完了後、30日以内又は当該年度の3月23日のいずれか早い日までに、次に掲げる書類を町役場生活環境課に提出してください。

補助対象設備	交付申請提出書類	実績報告提出書類
共通	交付申請書類 ①交付申請書(様式第1号) ②設備に関する概要書 ③補助金交付申請額計算書 ④設備の設置に係る工事請負契約書または建売住宅の売買契約書の写し ⑤町税の滞納がないことを証明する書類 ⑥案内図及び設備配置図 ⑦手続き代行者調書(事務手続きを代行される場合)	実績報告書類 ①実績報告書(様式第6号) ②設備に関する概要書 ③補助金交付額計算書 ④メーカーが発行する保証書の写し(製造番号が確認できるもの) ⑤補助事業の実施に係わる領収書の写し ⑥補助事業の実施状況を示す写真
太陽光発電設備	①太陽光発電設備設置に係る図面(太陽電池モジュールの設置状況が確認できる図面) ②太陽電池モジュールの形状、規格、効率及び構造等が確認できるカタログ、仕様書の写し	①電力会社との受給契約が確認できる書類の写し ②申請時から変更した場合は、変更内容を審査できる書類
高効率給湯器	自然冷媒ヒートポンプ給湯器(エコキュート)及び潜熱回収型給湯器(エコジョーズ、エコフィール)、ガスエンジン給湯器(エコウィル)、ハイブリット給湯器の形状、規格、効率及び構造等が確認できるカタログ、仕様書の写し	申請時から変更した場合は、変更内容を審査できる書類
木質バイオマス暖房設備	ペレット、薪、チップストーブの形状、規格、効率及び構造等が確認できるカタログ、仕様書等の写し	申請時から変更した場合は、変更内容を審査できる書類
地中熱利用施設	地中熱利用施設の形状、規格、効率及び構造等が確認できるカタログ、仕様書等の写し	申請時から変更した場合は、変更内容を審査できる書類

【交付決定】

町では、申請があった書類の内容を審査し、補助金の可否を決定し、交付決定通知書(様式第2号)を送付します。

【確定通知】

町では、実績報告書類の内容を審査し、補助金の交付内容に適合すると認めるときは、確定通知書(様式第7号)を送付します。

4 工事着手又は引渡し

既築住宅の場合は、交付決定を受けてから設置工事に着手してください。建売住宅の場合は、交付決定を受けてから建物の引渡しを受けてください。

5 補助金の支払い

補助金額確定通知後、補助金を指定された本人名義の金融機関の口座へ振り込みます。

問合せ: 那珂川町生活環境課 環境推進係 那須郡那珂川町馬頭555
 電話: 0287-92-1110 FAX: 0287-92-3699
 メール: ksushin@town.tochigi-nakagawa.lg.jp